

平成 27 年 4 月 28 日

土木学会 舗装工学委員会
「歩行者系舗装小委員会」委員募集

1. 活動経過

平成 18 年に設立された歩行者系舗装小委員会は、歩行者系舗装に用いられている各種舗装材料や設計・施工法、あるいは各種試験機を用いた評価法について調査・研究を行ってきた。特に、歩行者系舗装小委員会が行った特筆すべき活動としては、関東郊外部に施工されている各種歩行者系舗装を対象に実施した共通試験があげられる。この共通試験は、歩行者系舗装に求められる「衝撃吸収・弾力性」、「すべり抵抗性」、「平坦性」の 3 つの要求性能に着目して実施したものである。以上の成果のとりまとめとして、「舗装工学ライブラリー11 歩行者系舗装入門—安全で安心な路面を目指して—」を発刊した。

2. 継続活動の目的

当小委員会は、これまで設立当初に掲げた活動内容に沿って、歩行者系舗装に必要な性能指標、路面評価機器と評価法、各種舗装材料等について研究を行い、一定の成果を上げてきた。今後はそれらの成果を踏まえ、材料の性能や適正を的確に見極めた上での設計や施工方法について考察する必要があると考えている。

さらに、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に際して予想される訪日外国人の増加に伴い、都内主要道の歩道については景観を含めた整備が必要不可欠である。特に、多くの人が集まると予想されるマラソンコースの沿道の整備や、パラリンピック会場周辺のバリアフリー化等に関しては、当小委員会の持つ役割が大きいと考えられる。

以上の背景を考慮して、歩行者系舗装小委員会を継続させることとした。

3. 活動内容（案）

- ・歩行者系舗装の設計、施工方法に関する研究
- ・2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた歩道整備に関する研究
- ・舗装工学ライブラリーの執筆

4. 活動予定期間

平成 27 年度から 3 年間

5. 委員構成

委員長：國井洋一（東京農業大学）

幹事長：青木政樹（大成ロテック）

6. 応募方法

本小委員会に参加を希望される方は、以下の事項を明記の上、e-mail (y3kunii@nodai.ac.jp) にて國井までお申込み下さい。

- ・お名前、ふりがな
- ・所属機関、部署名、役職
- ・所属機関所在地
- ・電話番号
- ・e-mail アドレス
- ・土木学会からの委員就任委嘱状の必要の有無

※応募締切り：平成 27 年 5 月 15 日(金)